

～平成29年度 中小企業未来力会議の流れ～

- 会議の目的**
- 「現場の声」を反映した実効性ある振興策の実現へ
 - 多様な業種の知恵と力を結集し、中小企業の持続的な発展へ

キックオフ(7月)

ビジネスアイデア/プランの募集開始

直面する「経営課題」, 「地域や社会の課題」を乗り越えるような, 「新規のビジネスアイデア」について, 2者以上の連携により実現を目指すプランを募集します。

第1回会議前

ビジネスアイデア/プランの事前周知

募ったビジネスアイデア/プランを, 未来力会議参加者へメール等で事前にお知らせします。関心のあるテーマへの参画や協力についてご検討下さい。
(なお, 応募数や内容によっては, アイデアの選定・融合をさせていただく場合があります。)

第1回会議(9月～10月)

ビジネスアイデア/プランの共有

発案者が自身のビジネスアイデア/プランを発表し, 関心を持った方々とともにグループを形成します。

グループワーク

各グループで自発的に議論/作業

第2回会議(11月～12月)

ビジネスアイデア/プラン中間発表

検討中のビジネスアイデア/プランを中間発表し, 顧問等からの助言, 参加者同士による仮想顧客体験などによってアイデアの磨き上げを行います。

グループワーク

各グループで自発的に議論/作業

第3回会議(3月)

ビジネスアイデア/プラン最終発表

検討したビジネスアイデア/プランの最終まとめを発表します。顧問等からの助言, 参加者の共感を見える化する投票を実施し, ビジネスプランの熟度を高めます。

中小企業に共通する課題の解決や, 中小企業全体の発展のための提案など, **ビジネスアイデア/プラン以外のグループ形成も可能**

BtoBによる販路開拓や, 自社のPRスペースなどに利用いただけるフリーテーブルも設置

－中小企業未来力会議アイデア募集概要－

今年度の「京都市中小企業未来力会議」は、熱意ある経営者の皆様から、2者以上の企業間連携によるビジネスアイデア／プランを募集いたします。

➤募集するテーマ

- ・中小企業が抱える経営課題を解決するアイデア／プラン
- ・地域や社会の課題を凌駕する、新規アイデア／プラン
- ・業種や団体の垣根を越えて、連携したいと思わせるアイデア／プラン

(例) 中小企業の担い手不足を解消するため、子育て中の母親などが持つ経験や専門知識と中小企業のマッチングを図る会社をつくりたい。

(例) 企業の遊休設備と職人をネットワークした小ロット専門の共同開発工場をつくりたい。

(例) 働き方改革と生産性向上の両立を実現する新しいビジネスモデルを創出したい。

(例) 自社の技術・ノウハウと他社のネットワークを融合し、新たな市場を開拓したい。

(例) 観光客の混雑緩和や分散化を図るため、隠れた名所や地域の魅力を発信するアプリをつくりたい。

➤募集期間・提出方法

(1) 募集期間 平成29年7月29日(土)～平成29年8月31日(木)

(2) 提出方法 別添の応募用紙に必要事項を記入の上、郵送、FAX、E-mail等にて提出

➤グループワークの支援

会議の進ちょくを伴走支援するアイデアサポーターが、アイデアや事業プランを組み立てるために、多様な視点からアドバイスなどを行うほか、必要に応じて、グループワークを行う場所の提供等も行います。

➤中小企業未来力創出支援事業

未来力会議から生まれた異業種等連携により取り組むビジネスプランについては、試行実施に必要な経費の一部に対して補助金を交付します。

【提出先・お問い合わせ先】

京都市中小企業未来力会議事務局

(京都市 産業観光局 商工部 中小企業振興課内 担当 阪田, 吉田)

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

TEL : 075-222-3329 / FAX : 075-222-3331

E-mail : chushokigyo@city.kyoto.lg.jp